

JALOS ニュース

Japan Lubricating Oil Society

2021 9月号

令和4年度 経済産業政策の重点、概算要求・税制改正要望について

令和4年度経済産業政策の重点、概算要求・税制改正要望等が公表されました。資源・エネルギー関係概算要求のポイント及び税制改正に関する経済産業省要望のポイントは以下のとおりです。

令和4年度 資源・エネルギー関係概算要求のポイント 【7,454→8,242】（単位：億円）

【令和3年度当初予算 → 令和4年度概算要求額】

I. 福島の着実な復興・再生 【1,058→1,303】

- 廃炉・汚染水・処理水対策の安全かつ着実な実施 【181】（令和3年度は補正予算で実施）
- 「原子力災害からの福島復興の加速化のための基本方針（平成28年12月閣議決定）」の着実な実施 【470→470】
- 福島新エネ社会構想等の実現に向けた取組の推進 【588→651】

II. 2050年カーボンニュートラル／2030年GHG排出削減目標の実現に向けたグリーン成長戦略の実現等による「経済」と「環境」の好循環 【6,865→7,586】

1. イノベーション等の推進によるグリーン成長の加速 【4,277→4,812】
 - エネルギー利用効率の向上 【1,334→1,388】

目次

- | | |
|--------------------------------------|------------|
| 1. 令和4年度経済産業政策の重点、概算要求・税制改正要望について | 5. 潤滑油需給統計 |
| 2. JALOS技術講習会「初級コース 試験・分析方法」開催のご案内 | 6. お知らせ |
| 3. JALOS技術講習会「初級コース・潤滑油添加剤の基礎」開催のご案内 | 7. 協会の動き |
| 4. 「潤滑油製造業地方研修会」開催のご案内 | 8. 今後の予定 |

一般社団法人 潤滑油協会

URL <http://www.jalos.or.jp/>

- EV・FCV等の導入拡大【486→690】
- 再エネの最大限導入【1,147→1,322】
- 安全最優先の再稼働原子力イノベーション【1,314→1,281】
- 火力脱炭素化に向けたCCUS／カーボンリサイクル技術開発【479→652】
- 水素／アンモニアの社会実装加速化【983→1,326】

さらに、2050年を見据えた長期に渡る研究開発・社会実装にコミットする企業等に対し、「グリーンイノベーション基金」で大規模かつ継続的に支援し総力を挙げて取り組む

2. 脱炭素化と資源・エネルギー安定供給確保との両立【2,721→2,989】

- 分散型エネルギーによる効率的なエネルギー利用・レジリエンス強化【80→90】
- 資源・エネルギーの安定供給確保【2,376→2,576】
- 燃料供給体制の強靱化と脱炭素化取組の促進【283→341】

令和4年度 税制改正に関する経済産業省要望のポイント

1. 新たな事業再構築を加速化するオープンイノベーション・重要デジタルインフラの整備
 - (1) オープンイノベーションの促進
 - (2) デジタル前提の経済・社会において基盤インフラとなる5Gの早期社会実装の促進
 - (3) 産業構造転換に対応した機動的な事業再編の促進
2. コロナ禍の経済情勢に対応する中小企業・小規模事業者の事業継続・成長への支援
 - (1) 交際費課税の特例措置の延長
 - (2) 中小企業の負担軽減・事業効率向上等を通じた生産性向上（デジタル化等）
 - (3) コロナ禍等を踏まえた法人版・個人版事業承継税制に関する検討
 - (4) 土地に係る固定資産税における所要の措置の検討
3. カーボンニュートラル実現とエネルギー安定供給確保の両立に向けたエネルギー・環境政策の再構築
 - (1) ガス供給業・電気供給業の収入金課税の見直し
 - (2) エネルギー・鉱物資源を巡る国際競争の激化に対応する取組の推進
 - (3) 再エネ投資の促進
 - (4) 自動車関係諸税の課税のあり方の検討
4. 企業活動のグローバル化に対応した事業環境の整備
 - 経済のデジタル化等に対応した新たな国際課税制度への対応

詳細につきましては、下記ホームページをご参照下さい。

◇経済産業省ホームページ

ホーム > 政策について > 予算・税制・財投 > 令和4年度経済産業政策の重点、概算要求・税制改正要望について

<https://www.meti.go.jp/main/yosangaisan/fy2022/index.html>

◆ JALOS 技術講習会「初級コース 試験・分析方法」開催のご案内 ◆

先月号でもご案内いたしました、2021 年度 JALOS 技術講習会「初級コース 試験・分析方法」を下記の日程で開催いたします。この講座では、潤滑油の選定及び使用中の管理において必要不可欠な油の分析試験、評価手法の基礎について体系的に解説致します。試験成績書などに示されているデータから得られる情報を正しく理解し、サンプルの状況を適切に把握するためには、試験のやり方とその結果が示す意味をしっかりと身に付けておくことが大切です。多数の方が受講されるようご案内いたします。

なお本年度は、オンライン講習会（Zoom ミーティング）とさせていただきますので、ご承知おきください。

【講座概要】

受講対象者：潤滑剤関係業務（経験 1～3 年程度の方）

- 潤滑剤に興味をお持ちの方
- 潤滑管理の実践を目指すユーザーの方およびサポートされるメーカーの方

日 程：2021 年 11 月 9 日（火）

開催方法：オンライン研修（Zoom ミーティング）

内 容：試験・分析方法と目的

講 師：ENEOS 株式会社 中央技術研究所
ソリューションセンター 試験分析グループ
担当マネージャー
中野 幸弘 氏

定 員：20 名（先着順）

受 講 料（テキスト代、消費税を含みます。）

正 会 員	18,700 円	賛助会員	25,300 円
特別会員	22,000 円	一 般	33,000 円

申 込 方 法：同封の開催案内をご覧ください。

【問合せ先】

一般社団法人 潤滑油協会・JALOS 技術講習会担当

TEL 047-433-5181 FAX 047-431-9579

URL <http://www.jalos.or.jp/>



※詳細につきましては、同封の開催案内をご覧ください。

◆ JALOS 技術講習会「初級コース・潤滑油添加剤の基礎」開催のご案内 ◆

2021 年度 JALOS 技術講習会「初級コース・潤滑油添加剤の基礎」を下記の日程で開催いたします。

この講座では、潤滑油の使用目的を満足させるように基油に調合されている潤滑油添加剤の種類と働きについて解説します。添加剤は基油が持っている性能を更に高めるため、また基油が本来持っていない性能を新たに加えるために添加されます。潤滑油は一般家庭から産業活動までの幅広いフィールドで、寒冷条件下、高温高荷重箇所、腐食性雰囲気下といった様々な環境のもとで使用されます。そのために求められる必要な性能、特性は基油と添加剤の組み合わせの技術によって支えられています。

潤滑油添加剤の基礎知識の修得、併せて地球環境の改善を推進するためにも多数の方が受講されることをお勧めいたします。

なお本年度は、オンライン講習会（Webex ミーティング）とさせていただきますので、ご承知おきください。

【講座概要】

受講対象者：潤滑剤関係業務（経験 1～3 年程度の方）

日常業務において潤滑油添加剤に興味をお持ちの方

日 程：2021 年 12 月 17 日（金）

開催方法：オンライン研修（Webex ミーティング）

内 容：潤滑油添加剤の基礎

講 師：シェブロンジャパン株式会社 テクノロジーセンター

ドライブライン&ハイドロリクス 理学博士

中川 貴洋 氏

定 員：30 名（先着順）

受 講 料（テキスト代、消費税を含みます。）

：正 会 員 12,400 円 賛助会員 19,000 円

特別会員 15,700 円 一 般 26,700 円

申 込 方 法：同封の開催案内をご覧ください。

【問合せ先】 前掲



※詳細につきましては、同封の開催案内をご覧ください。

◆ 「潤滑油製造業地方研修会」開催のご案内 ◆

潤滑油の品質確保事業等への支援事業（資源エネルギー庁補助事業）の一環として、潤滑油技術等に携わる人材を育成するために必要な潤滑油関連情報を提供することを目的として「潤滑油製造業地方研修会」を3回にわたって開催させていただきます。なお、本年度も昨年度に引き続きライブ配信（Zoom ミーティング）とさせていただきますのでご承知おきください。

ご多忙中とは存じますが、貴重な示唆を得る絶好の機会と考えますので、奮ってご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

【研修会概要】

方 法：ライブ配信（Zoom ミーティング）講演中の録画・録音・撮影は禁止です。固くお断りします。

2021年11月4日（木）開催 13:30より接続可能

1. 「潤滑剤に関する化学物質管理と情報伝達の動向について」
シェル ルブリカンツ ジャパン株式会社 品質保証室 担当課長 山中 正樹 氏
2. 「バイオ燃料開発に対するサポート取り組みについて」
いすゞ自動車株式会社 サステナビリティ推進部 企画グループ 小林 寛 氏

2021年11月18日（木）開催 13:30より接続可能

1. 「カーボンニュートラル燃料を巡る国際動向」
一般財団法人日本自動車研究所 環境研究部 LCA グループ
主任研究員（博士（工学）） 鈴木 徹也 氏
2. 「生分解性作動油に適合する建設機械用油圧システムの新しい手法」
一般社団法人日本建設機械施工協会 『建設機械要覧』編集委員 大川 聡 氏

2021年12月6日（月）開催 13:30より接続可能

1. 「日本の風力発電の現状と将来像」
一般社団法人日本風力発電協会 国際部長 上田 悦紀 氏
2. 「自動車用エンジンおよび電動パワートレインにおけるトライボロジー的課題と技術対応」
日産自動車株式会社 R&D エンジニアリング・マネージメント本部
製品品質設計技術革新部 製品設計技術適用開発グループ 主管 村木 一雄 氏

定 員：各30名（先着順）、参加費：無料（事前登録制）

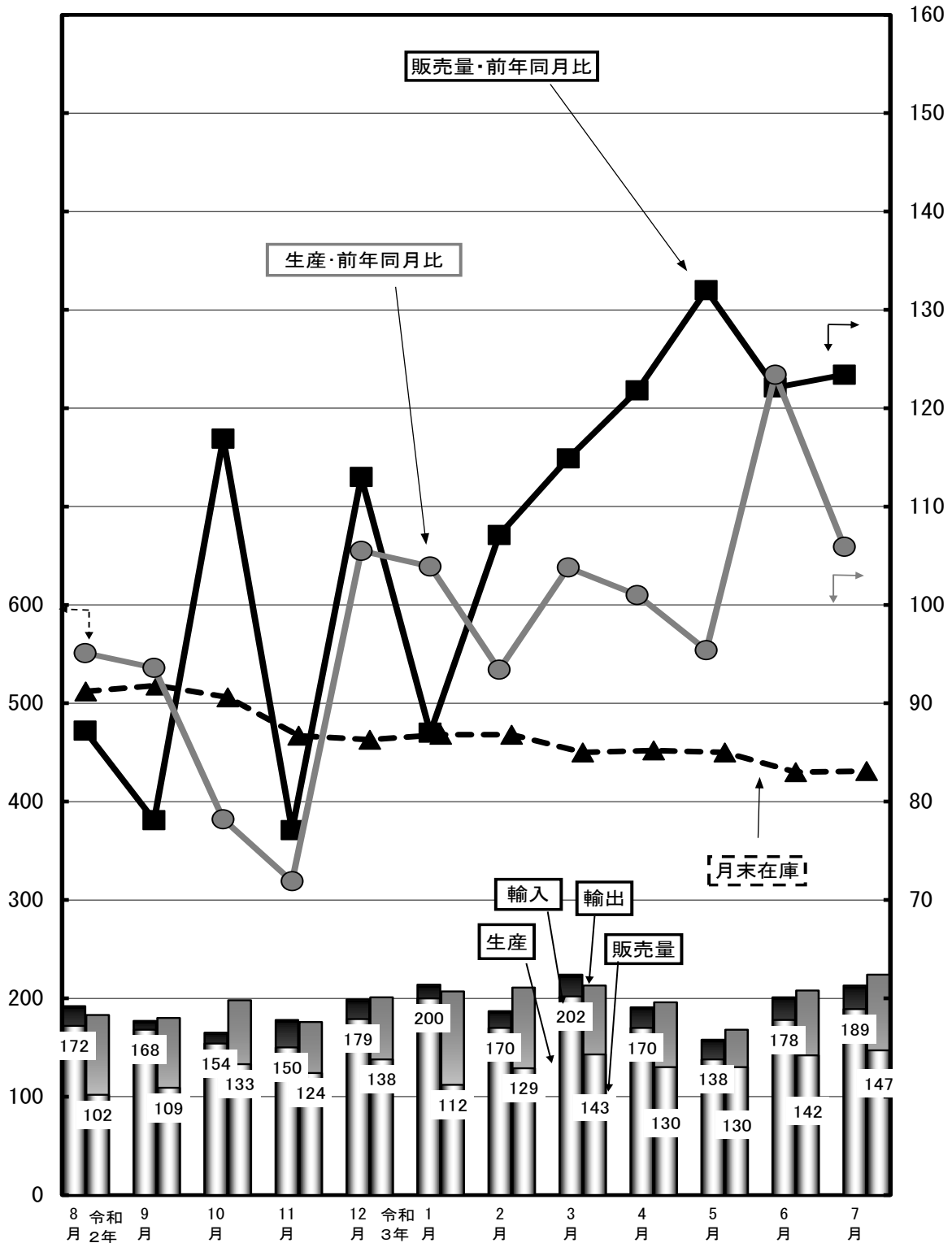
申込方法：同封の開催案内をご覧ください。

問合せ先：一般社団法人 潤滑油協会・事業部 TEL 047-433-5181

※開催日によって応募締切等が異なります。詳細につきましては、同封の開催案内をご覧ください。

潤滑油需給統計

7月の生産量は189千kLで前年同月比で5.9%上回り、販売量は147千kLで23.4%上回った。
 (千kL) (千kL) (%) (%)



出典：経済産業省 資源・エネルギー統計月報（注：棒グラフ上段の数字は生産量、下段の数字は販売量）

潤滑油需給統計（時系列表）

（単位：kL）

年 月	生産	輸入	国内向販売	輸出	在庫	販売部門 (製造業者・輸入業者)	
						生産部門	販売部門
平成30年	2,455,926	225,524	1,562,538	981,798	455,711	180,625	275,086
令和 1	2,268,946	235,247	1,578,055	839,240	460,599	170,119	290,480
2	2,026,775	195,920	1,419,764	749,232	468,262	182,964	285,298
令和 1年度	2,259,619	238,904	1,547,761	843,884	504,522	204,557	299,965
2	2,029,653	192,810	1,430,267	812,851	450,597	177,166	273,431
令和 2年4~6月	457,428	39,969	320,754	172,366	506,850	201,911	304,939
7~9	517,816	40,630	329,889	214,056	505,931	206,870	299,061
10~12	482,381	58,385	395,682	179,753	468,262	182,964	285,298
令和 3年1~3月	572,028	53,826	383,942	246,676	450,597	177,166	273,431
4~6	486,334	64,331	401,040	170,031	430,240	156,605	273,635
令和 2年 5月	145,083	15,242	98,163	51,535	526,545	209,082	317,463
6月	144,549	7,424	116,177	54,237	506,850	201,911	304,939
7月	178,767	10,722	119,289	61,891	512,167	207,049	305,118
8月	171,521	20,483	101,588	80,930	517,999	206,306	311,693
9月	167,528	9,425	109,012	71,235	505,931	206,870	299,061
10月	153,908	10,690	133,229	64,825	467,263	180,947	286,316
11月	149,657	27,587	124,191	52,072	463,019	174,427	288,592
12月	178,816	20,108	138,262	62,856	468,262	182,964	285,298
令和 3年 1月	200,105	14,315	111,525	94,814	467,797	177,314	290,483
2月	169,813	17,096	128,987	81,900	450,013	165,699	284,314
3月	202,110	22,415	143,430	69,962	450,597	177,166	273,431
4月	169,552	20,941	129,563	65,535	452,423	172,639	279,784
5月	138,472	20,072	129,577	38,029	449,923	166,330	283,593
6月	178,310	23,318	141,900	66,467	430,240	156,605	273,635
7月	189,279	23,585	147,253	77,167	431,005	149,989	281,016
前年同月比 (%)	105.9	220.0	123.4	124.7	84.2	72.4	92.1

※「国内向販売」は調査対象が調査対象以外（消費、卸売又は小売事業所）へ販売した数量（理論値）を示す

製造業者・輸入業者の消費者・販売業者向販売、在庫内訳

（単位：kl）

区 分	消費者・販売業者向販売 (前年同月比 %)	在 庫 (前年同月比 %)
潤滑油計(R3年7月)	185,079 (112.4)	281,016 (92.1)
ガソリンエンジン油	31,433 (103.9)	21,793 (93.9)
ディーゼルエンジン油	16,504 (103.1)	10,847 (103.9)
その他 車両用	19,696 (114.5)	19,784 (107.9)
船舶用エンジン油	9,516 (92.1)	10,233 (94.1)
機 械 油	25,712 (120.0)	19,502 (108.4)
金属加工油	12,103 (134.4)	14,151 (109.1)
電気絶縁油	3,318 (74.5)	2,866 (71.2)
その他特定用途向け	45,295 (123.0)	91,355 (82.8)
その他	21,502 (112.3)	90,485 (93.3)

出典：経済産業省 資源・エネルギー統計月報

お知らせ

○個人情報保護関係の法律・ガイドラインの改正について

この度、資源エネルギー庁 石油精製備蓄課より標記の件について周知依頼がありましたので、お知らせいたします。

【改正の概要】

- (1) デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行による番号法の一部改正に伴う改正（番号法第19条第4号新設）
 - (2) デジタル庁設置法の施行による番号法の一部改正に伴う改正（情報提供ネットワークシステム）
 - (3) 個人情報の保護に関する法律等の一部を改正する法律の改正による番号法の一部改正に伴う改正
- 詳細につきましては、下記ホームページをご参照下さい。

◇個人情報保護委員会ホームページ

<特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン>

ホーム > マイナンバー > 特定個人情報の適正な取扱いに関するガイドライン

<https://www.ppc.go.jp/legal/policy/>

<特定個人情報の漏えい事案等が発生した場合の対応について>

ホーム > マイナンバー > 漏えい等の対応（マイナンバー）

<https://www.ppc.go.jp/legal/rouei/>

○職場における化学物質等の管理のあり方に関する検討会報告書について

この度、2021年9月13日付で、厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課より標記の件について周知依頼がありましたので、お知らせいたします。

厚生労働省の「職場における化学物質等の管理のあり方に関する検討会」は、本年7月に報告書を取りまとめ、職場における化学物質等の管理のあり方を大きく見直すことが提言されました。

厚生労働省では、この報告書を受けて、速やかに労働安全衛生法に基づく関係法令の改正の検討を進める方針とのことです。詳細につきましては、下記ホームページをご参照下さい。

◇厚生労働省ホームページ

ホーム > 報道・広報 > 報道発表資料 > 2021年7月 > 「職場における化学物質等の管理のあり方に関する検討会」の報告書を公表します（2021年7月19日 厚生労働省報道発表資料）

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_19931.html

◇独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所化学物質情報管理センターホームページ

https://www.jniosh.johas.go.jp/groups/ghs/arikataken_report.html

○リスク評価結果等に基づく労働者の健康障害防止対策の徹底について

この度、厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課より標記の件について周知依頼がありましたので、お知らせいたします。

厚生労働省で開催している「化学物質のリスク評価検討会」において、詳細リスク評価対象物質 1 物質及び初期リスク評価対象物質 7 物質の計 8 物質についてリスク評価が行われ、その結果が「令和 2 年度化学物質のリスク評価検討会報告書」として取りまとめられ、厚生労働省 Web サイトにおいて公表されました。潤滑油に関連する物質では、次の 2 物質が「経気道ばく露のリスクは低いと判定されたものの、経皮吸収のおそれが指摘されている物質」として指摘されています。

物質名	CAS 番号	主な用途
ジエタノールアミン	111-42-2	切削油、潤滑油などの添加剤
りん酸トリ (オルトトリル)	78-30-8	不燃性作動液、潤滑油添加剤

詳細につきましては、下記ホームページをご参照下さい。

◇厚生労働省ホームページ

ホーム > 政策について > 審議会・研究会等 > 労働基準局が実施する検討会等 > 2019 年度化学物質のリスク評価検討会 > 令和 2 年度化学物質のリスク評価検討会報告書

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_20829.html

協会の動き

○高分子材料のトライボロジー研究会（Web 開催）に参加

8 月 26 日（木）に開催された、一般社団法人 日本トライボロジー学会研究会主催による「高分子材料のトライボロジー研究会」に参加しました。

○第 4 回 JASO 4 サイクルエンジン油分科会（Web 会議）に参画

8 月 30 日（月）に公益社団法人 自動車技術会主催による「第 4 回 JASO 4 サイクルエンジン油分科会」に参画しました。

○JCMA 機械部会 油脂規格普及促進協議会 運営委員会（Web 会議）に参画

9 月 3 日（金）に開催された、JCMA 主催による「JCMA 油脂規格普及促進協議会 運営委員会」に参画しました。

○潤滑油連絡会（Web 会議）に参画

9 月 9 日（木）に開催された、石油連盟主催による「潤滑油連絡会」に参画しました。

○ISO・JIS 試験法分科会（Web 会議）に参画

9月14日（火）に開催された、石油連盟主催による「ISO・JIS 試験法分科会」に参画し、ISO・JIS 原案について審議しました。

○JALOS 技術講習会「入門コース 潤滑油の基礎知識（B 日程）」（Web 開催）

9月15日（水）に開催。

○塩素分試験方法専門委員会（Web 会議）に参画

9月16日（木）に開催された、公益社団法人 石油学会主催による「塩素分試験方法専門委員会」に参画しました。

○2050 年 脱炭素社会を目指し（Web セミナー）に参加

9月17日（金）に開催された、出光リテール販売株式会社 ファインオイル東日本カンパニー主催による「2050 年 脱炭素社会を目指し～カーボンニュートラルに向けて今我々が出来る事～」に参加しました。

○第3回 エンジン試験専門委員会（Web 会議）に参画

9月21日（火）に開催された、公益社団法人 石油学会主催による「第3回 エンジン試験専門委員会」に参画しました。

今後の予定

○第37回潤滑剤等関連団体連絡会議

10月13日 Web 開催

○2021 年度 安全衛生研究会

10月26日 Web 開催

○潤滑油製造業地方研修会

11月4日 前掲

11月18日

12月6日

○JALOS 技術講習会

「初級コース 試験・分析方法」

11月9日 前掲

○潤滑油製造業 BCP 合同勉強会

11月19日 Web 開催

○理事会

12月10日 Web 開催

○JALOS 技術講習会

「初級コース・潤滑油添加剤の基礎」

12月17日 前掲

禁無断転載

発行日 2021年9月21日

発行所 一般社団法人 潤滑油協会

〒273-0015

千葉県船橋市日の出2-16-1

TEL 047-433-5181（代表）

FAX 047-431-9579

印刷所 株式会社みつわ